
I S 一夏の弟は天才科学者

如月 光太郎

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

IS 一夏の弟は天才科学者

【NZコード】

N2217Z

【作者名】

如月 光太郎

【あらすじ】

ISを初めて動かした男 織斑 一夏 には天才と呼ばれる科学者がいた。これは、一夏とその弟 織斑 零春の物語である。作者初投稿です。処女作です

(前書き)

初投稿です。よろしくお願ひいたします。

おれは今音楽を聴いている。
おきにいりの曲だ。

自己紹介がまだだつたか。

俺の名は織斑 零春 だ。

今は千冬姉ちゃんにつけられてE.S学園とゆうとこに来ている。
なんか俺の作つてしまつた学習装置テスマンが問題で世界が騒ぎ出した。
別に大したもの作ったわけじゃないんだけどな
んで、世界に狙われると大変だからE.S学園でかくまつてくれるこ
とになつたらしい。

別になにが来たつて捕縛して、じっけんするだけなんだけどな
「・・・・・・・・・・はい。これで終わりです。お疲れさまでした。」

「いえ、こちらこそ、無理言つてすいませんでした。
書類整理が終わつたよつだ。」

「行くぞ。零春。」
「はーい。」

「とつあえずお前は今日からE.S学園に通つてもいい。」
「マジテスカ。俺まだ13歳なんだけどな~

「なにを言つてこる。お前の頭があれば大学にも行けるだらうが。
あ。千冬姉ちゃんそりいえば読心術使えるんだつけ……俺だけに
「お前の思考は分かりやすいからな」

・・勝手に心を読むな！！

「すまない。」

読むなと言つてるだらうが……

「・・・・まあ、いい。とつあえずお前には一夏と同じクラスに入つてもらつ。

担任は私だ。せいぜい氣を抜くなよ。」

「はいはい。ま、頑張つてみますよ。」

そういうしてこなつちに教室についてしまつた。

「つじえつ！」

「その反抗的な眼は何だ馬鹿者」

千冬姉ちゃんが入つた途端空気が変わり、そして一夏の事を出席簿ではたいていた。

「遅れた新入生だ。入れ」

ドアを開けて教室に入る。

「まずは、自己紹介からだ。織斑」

苗字を言つた途端教室がざわついたな。

「えつとー。今日からこのHIS学園に通はうとなりました。織斑零春つていいまーす。

ちなみにそこにいる一夏の弟でーす。遅れたのは、書類整理が時間かかつたからでーす。とつあえず、よろしくお願ひしまーす」

「・・・え？」

「今、たしか・・・」

弟つて

ん？

「「「て」とは……男?」」

「ああ、そうだが」

「男よ！男！！——人目の！！！」

一
しかも童顔たし
かわし

樂府一編

龍乃口七十万貫木桶が空

教皇を出席して口をながらい」と一瞬で教室が静まってしまった。

「零春」

「はーい！」

「と、りあえす貴様は、一夏の隣た後まじめに返事をせんか、黒鹿ナフエヌマ

出席簿で殴られそうになつたが、オフエンスアーム室素装甲でガードした。反射能力使

「はいはい

「そして諸君、私が織斑千冬だ。君たち新人を一年で使い物になる操縦者に育てるのが仕事だ。私の言つことはよく聞き、よく理解しろ。出来ない者には出来るまで指導してやる。私の仕事は弱冠十五歳を十六歳までに鍛え抜くことだ。逆らつてもいいが、私の言つこ

千冬、姉ちゃんがあいさつした途端

『きやあああつ！千冬様、本物の千冬様よ！』

『あ、ヒトフランでした！』

『私、お姉さまに憧れてこの学園に来たんです！北九州から！』

ものすごいこえが飛び交っていた

こうして俺の学園生活が始まったのであった。

(後書き)

誤字脱字等あつたら、教えてください。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2217z/>

IS 一夏の弟は天才科学者

2011年12月7日23時54分発行